

事業所名		社会福祉法人藤雪会 デイルームとんと				支援プログラム		作成日		2025 年	3 月	1 日
法人（事業所）理念		地域の中でより豊かに暮らせるよう、一人一人の笑顔を大切にします										
支援方針		子どもの意志ややる気を応援します。安心して過ごせる場所で「できた！ 楽しい！」を積み重ね、自己肯定感を育んでいきます。年齢や障がいで活動を分けず、互いに刺激を受け、同じ場で共に学び合います。職員を厚く配置し、個々の成長発達と特性に合わせた支援を行います。										
サービス提供時間			10 時	15 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容										
本人支援	朝の会	・歌をうたい一日がはじまります。「今日は何をするのかな？」言葉と視覚（文字・カード）で伝えます。椅子に座り、相手の言葉に耳を傾け、周りの様子に意識を向けていきます。 ・お名前を呼びます。自分の事（名前）を認識し、また友だちの存在を覚えていきます。 ・絵本や紙芝居の読み聞かせを楽しみましょう。 ・歌に合わせて楽器を鳴らします。リズムや音色を聴きましょう。										
	運動	・さくらんぼ体操…キーボードの音を聞きながら、リズムを取り、両足跳びや転がる等全身を動かしましょう。 ・サーキット運動…平均台やトンネル等使用し運動します。遊びの中で、バランス感覚や集中力を身につけていきます。順番、交代のルールを覚えていきます。 ・粗大運動…バランスボールやトランポリンを使用し、自由に体を動かす事を楽しみましょう。リラックスした姿勢で、視覚、触覚等感覚の動きを味わいます。										
	制作	・子どもの自由な発想を大切に、絵描く、作る事を楽しみましょう。 ・季節の制作を行い、四季の流れを感じていきます。 ・絵の具、粘土等いろいろな素材に触れます。「きれい。 ベトベトする」感覚を刺激します。 ・個々の発達に応じて、はさみ等道具の使い方を覚えていきます。また、形や大きさ、色の違いを認識していきます。										
	室内活動	・個々のストレングスに着目し、個性に合わせた活動を提供。「出来たね」集中力と達成感を得ていきます。 ・好きな活動に新しい刺激をプラスし、活動の幅を広げていきます。 ・小麦粉粘土や新聞紙、風船などを大胆に使い、家では出来ないダイナミックな遊びを楽しみましょう。 ・おやつクッキングを行い、自分で作り、食べる楽しさを味わいます。物の量、数なども学んでいきます。 ・季節の行事や誕生会等集団活動に参加し、歌やゲームを楽しみます。初歩のルールや友だちの様子を模倣する事で、社会性の芽生えを支援します。										
	戸外活動	・地域の公園に遊びに行きます。戸外でのびのびと体を動かし、草・虫・土と身近な自然に触れて情緒を育みます。 ・手をつなぎ、目的地まで歩きましょう。 ・図書館、科学館等公共施設に出かけます。展示物等に触れ、好奇心を刺激します。 ・戸外で過ごす約束やマナーを伝え、適切な行動につなげていきます。										

本人支援	給食・お弁当	・皆で決まった時間に食事をする事で、生活リズムを整えます。まずは一口から「おいしいね」お弁当が空っぽになったら「すごいね！」食事を楽しみましょう。 ・口腔内機能や感覚に配慮し、声かけしながら咀嚼、嚥下、姿勢に気を配っていきます。 ・個々の発達に応じて、食具の使用をすすめていきます。		
	自由遊び	・遊びをカードや言葉で紹介し、自分で選択。じっくり遊びましょう。 ・ままごと…友だちとやり取りしながら、ごっこ遊びを楽しみましょう。 ・ブロック等…想像力を働かせ完成。達成感を得ます。形や大きさ、空間概念の形成を図っていきます。 ・手指遊び…プットイン、ひも通し、型はめ（パズル）等で感覚を刺激し、遊びの中で微細運動を楽しみましょう。 ・一人遊びの状態から並行遊びを行い、ルールを守って遊ぶ協同遊びへ、少しずつ発達できるよう支援します。		
	リフレクソロジー	膝まで足湯に浸かってゆっくり温まった後、足裏の反射区および皮膚の感覚を刺激します。からだの声に耳を澄まし、「いま」「ここ」の感覚を味わいましょう。手から伝わる優しい温もりは、緊張を解きほぐし、自分自身を大切に思う心を育みます。温かい感触の記憶はずっと残り続け、成長を支える力になります。		
	運動プログラム トランポリン	・競技用トランポリンでバランスを取りながら跳び、体幹を鍛えていきます。 ・講師の指導で、個々の技量に合わせた技の練習をします。少しずつ難しい技に挑戦し、達成感を得ます。 ・順番、交代等のルールを守り、体を動かす事を楽しみましょう。		
家族支援		・初めて母子分離を経験するご家庭もあります。子どもたちと十分にスキンシップを取り、信頼関係を築いていきます。周囲の人と安定した関係を作れるよう、愛着行動（アタッチメント）を形成し、保護者の方が安心してご利用いただけるよう細やかな対応を心がけていきます。 ・事業所での様子をお伝えし、共有します。気になる事があれば、お気軽にご相談ください。一緒に、子どもたちにとって良い方法を考えていきましょう。 ・懇親会を企画し、保護者の方同士の交流をすすめます。 ・保護者の方のレスパイトニーズを把握していきます。ご相談頂いた時は、可能な範囲で対応いたします。	移行支援	・幼稚園入園等次のステップを見据え、個々の発達に応じて身辺自立をすすめます。出来る事から、スモールステップではじめていきましょう。 ・並行利用する事業所や園と情報共有し、統一した支援を心がけます。 ・トランポリンのバッジテストに挑戦します。上のクラスを目指し、自信につなげていきます。
地域支援		・関係機関会議に参加し、情報収集。役割分担について協議します。 ・保育園viviと交流します。インクルーシブな視点で互いに刺激を受け、共に学び合いましょう。 ・地域の公園や施設に出かけ、子どもたちが笑顔で過ごせるよう、たくさんの人たちと育ち合える環境を目指し、発信していきます。	職員の質の向上	・事業所の支援方針を理解し、すべての職員が愛情をもって、子どもたちに対応いたします。 ・子どもの障がい特性の理解を深めるために、研修会に参加しスキルアップを図ります。 ・事業所内研修会を行い、職員全体の質の向上を目指します。 ・職員間の打ち合わせ、振り返りを行い、子どもたちの状況を把握。適切な支援を行います。 ・PDCAサイクルに広く職員が参加できるよう、業務改善をすすめていきます。
地域連携				

主な行事	・親子参加の行事…運動会、親子遠足、お楽しみ会、卒園式、療育参観 ・季節の活動…園外保育（初夏、お別れ時期等）、水あそび、ハロウィン、クリスマス会、お正月あそび、豆まき ・毎月の活動…誕生会、避難訓練
------	--